

## 特別支援学校中学部 国語

### 解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2** ～大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** ～大問 **3** については、マーク式解答用紙に、大問 **4**、**5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1** ～大問 **3** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号の欄**にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は **1**」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、**解答番号 1** の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違っただけでぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、障害者基本法(平成25年6月26日改正)の第三条の条文である。空欄A～Cに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第三条 第一条に規定する社会の実現は、全ての障害者が、障害者でない者と等しく、基本的  
人権を享有する個人としてその尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい生活を保障さ  
れる権利を有することを前提としつつ、次に掲げる事項を旨として図られなければならない。  
ない。

- 一 全て障害者は、  として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。
- 二 全て障害者は、可能な限り、どこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会において  することを妨げられないこと。
- 三 全て障害者は、可能な限り、言語(手話を含む。)その他の意思疎通のための手段について  
の選択の機会が確保されるとともに、  のための手段についての選択の機会  
の拡大が図られること。

A

B

C

- |   |           |         |           |
|---|-----------|---------|-----------|
| 1 | 社会を構成する一員 | 他の人々と共生 | 情報の収集又は整理 |
| 2 | 地域を構成する一員 | 自立して生活  | 情報の収集又は整理 |
| 3 | 社会を構成する一員 | 他の人々と共生 | 情報の取得又は利用 |
| 4 | 社会を構成する一員 | 自立して生活  | 情報の取得又は利用 |
| 5 | 地域を構成する一員 | 自立して生活  | 情報の取得又は利用 |

(2) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」(平成27年2月24日閣議決定)に関する記述のうち、正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 行政機関等においては、その事務・事業の公共性に鑑み、障がい者差別の解消に率先して取り組む主体として、不当な差別的取扱いの禁止が法的義務とされているが、事業者については努力義務である。

イ 障がい者の事実上の平等を促進し、又は達成するために必要な特別の措置、例えば、障がい者を障がい者でない者と比べて優遇する取扱い(いわゆる積極的改善措置)については、不当な差別的取扱いには当たらない。

ウ 対象となる障がい者は、いわゆる障害者手帳を所持した、身体障がい、知的障がい、精神障がい(発達障がいを含む。)、その他の心身の機能の障がいがある者であって、障がい及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものである。

エ 障がい者差別の解消を効果的に推進するには、障がい者及びその家族その他の関係者からの相談等に的確に応じることが必要であり、国及び地方公共団体においては、相談窓口を明確にするとともに、相談や紛争解決などに対応する職員の業務の明確化・専門性の向上などを図ることにより、体制を整備するものとする。

- 1 アーウ
- 2 アーイ
- 3 アーエ
- 4 イーウ
- 5 イーエ

(3) 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」(平成24年7月23日 中央教育審議会初等中等教育分科会) について、次の①、②の問いに答えよ。

① 下の文は、「合理的配慮」の決定に当たった際の基本的考え方について述べたものである。空欄A～Dに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

「合理的配慮」を行う前提として、学校教育に求めるものを以下のとおり整理した。

(ア) 障害のある子どもと障害のない子どもが共に学び共に育つ理念を共有する教育

(イ) 一人一人の状態を把握し、の最大限の伸長を図る教育(確かな学力の育成を含む)

(ウ) 健康状態の維持・改善を図り、をつくる教育

(エ) コミュニケーション及び人との関わりを広げる教育

(オ) を深め自立し社会参加することを目指した教育

(カ) を高めていく教育

	A	B	C	D
1	子どもの個性	生涯にわたる健康の基盤	他者理解	自己肯定感
2	一人一人の能力	生涯にわたる健康の基盤	他者理解	自己肯定感
3	子どもの個性	学齢期における健やかな体	自己理解	自己有用感
4	一人一人の能力	学齢期における健やかな体	他者理解	自己有用感
5	一人一人の能力	生涯にわたる健康の基盤	自己理解	自己肯定感

- ② 下の文は、「多様な学びの場の整備と学校間連携等の推進」について述べたものの一部である。下線部ア～オの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

特別支援学校は、小・中学校等の教員への支援機能、特別支援教育に関する<sub>ア</sub>教材・教具提供機能、障害のある児童生徒等への指導・支援機能、関係機関等との<sub>イ</sub>連絡・調整機能、小・中学校等の教員に対する研修協力機能、障害のある児童生徒等への施設設備等の提供機能といった<sub>ウ</sub>センター的機能を有している。今後、域内の教育資源の組合せ（スクールクラスター）の中で<sub>エ</sub>ネットワーク機能を発揮し、<sub>オ</sub>通級による指導など発達障害をはじめとする障害のある児童生徒等への指導・支援機能を拡充するなど、インクルーシブ教育システムの中で重要な役割を果たすことが求められる。

- |   | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | ○ | × | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ | × |
| 5 | ○ | × | ○ | × | ○ |

(4) 学校教育法（平成29年5月改正）又は学校教育法施行規則（平成30年3月改正）における特別支援学校に関する記述のうち、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 特別支援学校では、特別の事情のあるときを除いて、スクールバスを運行しなければならない。
- 2 特別支援学校には、高等部を置かなければならない。
- 3 特別支援学校の高等部の同時に授業を受ける一学級の生徒数は、三十人以下を標準とする。
- 4 特別支援学校の小学部、中学部又は高等部の学級は、特別の事情のある場合を除いては、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者の別ごとに編制するものとする。
- 5 特別支援学校の小学部、中学部又は高等部においては、知的障害者である児童若しくは生徒又は複数の種類の障害を併せ有する児童若しくは生徒を教育する場合において特に必要があるときは、国語と算数（数学）のみ、合わせて授業を行うことができる。

(5) 学校教育法施行令（平成29年9月改正）第二十二条の三で定める視覚障害者等の障害の程度について、空欄A～Eに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は  6

区分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね <input type="text" value="A"/> A 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね <input type="text" value="B"/> B デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	一 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの 二 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、 <input type="text" value="C"/> C が著しく困難なもの
肢体不自由者	一 肢体不自由の状態が <input type="text" value="D"/> D によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が <input type="text" value="E"/> E 医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が <input type="text" value="E"/> E 生活規制を必要とする程度のもの

- |   |     |    |          |        |            |
|---|-----|----|----------|--------|------------|
|   | A   | B  | C        | D      | E          |
| 1 | ○・三 | 六〇 | 社会生活への適応 | 補装具の使用 | 継続して       |
| 2 | ○・一 | 六〇 | 環境の把握    | 補装具の使用 | おおむね六ヶ月以上の |
| 3 | ○・三 | 八〇 | 社会生活への適応 | 適切な介助  | おおむね六ヶ月以上の |
| 4 | ○・三 | 六〇 | 環境の把握    | 補装具の使用 | おおむね六ヶ月以上の |
| 5 | ○・一 | 八〇 | 社会生活への適応 | 適切な介助  | 継続して       |

次の文章を読んで、あとの(1)～(5)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…『近代小説の表現機構』安藤宏 岩波書店  
7ページ8行目から9ページ10行目まで

(安藤宏 『近代小説の表現機構』より)

- (1) 〓 線部 A、C のカタカナを漢字に直すとき、同じ漢字を含むものはどれか。次の各群の 1～5 からそれぞれ一つ選べ。

解答番号は、A は 、B は 、C は

A インシ

- 1 詩のインリツを感じる。
- 2 村のインシユウを改める。
- 3 インシヨク店を経営する。
- 4 京都のジインに行く。
- 5 七十歳でインキヨする。

B キヨウジユ

- 1 コキヨウに帰る。
- 2 燃料をキヨウキユウする。
- 3 キヨウジユンな態度で臨む。
- 4 催しでヨキヨウをする。
- 5 人生をキヨウラクする。

C コウソク

- 1 太陽はコウセイである。
- 2 大臣をコウテツする。
- 3 表現のギコウをこらす。
- 4 規則にコウデイする。
- 5 明日イコウに連絡する。

- (2) 〓 線部①とあるが、その説明として最も適切なものはどれか。1～5 から一つ選べ。

解答番号は

- 1 これまで独自で行われてきた言語学的アプローチと実存的な問題追究と社会科学とを一個の関係概念として読み解いていくことに文学研究の意義がある。
- 2 「人間」が「言葉」を決定したり、ある状況が文学を生み出したりするように、「人間」や「状況」が「言葉」に与える影響を読み解くことに文学研究の意義がある。
- 3 文学研究の出発点である「言葉」を中心に、哲学や倫理学を通して「人間」を、歴史学や社会学を通して「状況」をとらえ、その関係を問うことに文学研究の意義がある。
- 4 言葉で構築された虚構世界に深く関わる「人間」と「状況」の変動的な相互関係を双方向のベクトルの矢印で読み解いていくことに文学研究の意義がある。
- 5 「言葉」「人間」「状況」という文学を構成する要素が、それぞれ文学に与える関係をベクトルの大きさや方向性でとらえていくことに文学研究の意義がある。

- (3) 空欄②に入る語として最も適切なものはどれか。1～5 から一つ選べ。解答番号は

- 1 違和
- 2 問題
- 3 表象
- 4 錯覚
- 5 矢印

(4) — 線部③とあるが、この段落での「事実」の説明として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 12

1 言葉はその時代の反映としてあるものであり、その時代の状況が無意識にある文学を生み出しているということ。

2 「転向」や「戦争犯罪」を語る言葉は、政治的歴史的な立ち位置を表明するものではなく、時代認識を変えていくためのものであること。

3 言葉はその時代の影響を受けずに成り立っているものであり、時代の論理と違和を引き起こし、時代認識を変革していくものであること。

4 「状況」と「言葉」の関係において、素朴反映論的な発想が社会科学の生命を消費してしまったといえ、時代の論理との違和や亀裂を作り出してしまったこと。

5 ある状況を言葉で語ろうとした際に、時代の論理との間に抵抗を感じることによって、われわれの時代認識が再編成されること。

(5) この文章の構成・展開に関する説明として誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は 13

1 段落Ⅰと段落Ⅳで近代の文学研究の問題点と筆者の考える文学研究のあり方を説明し、段落Ⅴで筆者の考える文学研究を歴史的にまとめて普遍化している。

2 段落Ⅱの前半では、「言葉」「人間」「状況」に関して、近代の人文学が独自の学問領域を切り開いてきたことについて例をあげながら一般的な説明をしている。

3 段落Ⅲ「三歳で孤児になった」という事実がその後の川端康成の文学のすべてを規定した」という表現は、「人間」が「言葉」を決定するという一方にベクトルが局限されていることとの例示となっている。

4 段落Ⅴ「場」は、段落Ⅱ「一個の関係概念として読み解いていく方法論」、段落Ⅴ「普遍的なるものをめざしていく中庸の精神」という表現と同じ意味で使われている。

3

次の漢文を読んで、あとの(1)～(8)の問いに答えよ。(設問の都合により、返り点を施していないところがある。)

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…『新釈漢文大系101 白氏文集五』より「養竹記」  
岡村繁 明治書院

〔養竹記〕より

〔注〕

- 庭實 ……ここでは庭園の主要な庭木のこと。  
常樂里 ……東市の東にあった坊。  
故關相國 ……『新唐書』に伝のみえる関播という人物のこと。  
履及 ……歩いてくまで行く  
筐篋者 ……竹籠を編む者  
篔簹者 ……竹筴を作る者

- (1) 〓 線部ア、イと同じ意味の「第」、「手」を含む熟語として最も適切なものはどれか。次の各群の1～4からそれぞれ一つ選べ。

解答番号は、アは 、イは

1	第一	1	名手
2	第館	2	手記
3	次第	3	手袋
4	登第	4	挙手

- (2) 〓 線部ウ、エのここでの読みを送り仮名も含めて現代仮名遣いで表したものととして、最も適切なものはどれか。次の各群の1～4からそれぞれ一つ選べ。

解答番号は、ウは 、エは

1	ここに	1	かつて
2	これを	2	なめて
3	いづくんぞ	3	こころみに
4	いづくにか	4	こころみる

- (3) 〓 線部①とあるが、本文中で述べられている、竹と賢人の似ている点について説明したものとして誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 竹の根本がしっかりとっている点と、賢人の道を心に確立している点が似ている。
- 2 竹の性質がまっすぐな点と賢人の中庸を守る点が似ている。
- 3 竹の芯が空洞で道を体得しているような点と賢人の物事を漠然と受け入れる点が似ている。
- 4 竹の節があつて節操があり、志が堅い点と賢人の研鑽を積み、節度を守った生き方をする点が似ている。

- (4) 〓 線部②について、「猶」のここでの意味と同じ意味を表す文字はどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

1	未	2	将	3	当	4	由	5	蓋
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (5) 〓 線部③の根拠としてあげていることの説明として最も適切なものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 古来、人間は竹を愛惜し竹籠や竹箒に利用してきたこと。
- 2 竹と雑草との関係が賢人と庶民との関係に似ていること。
- 3 竹は所詮、植物にすぎず、人間の方が高等な生きものであること。
- 4 竹は植物にもかかわらず、まるで人間と同じように感情を持っていること。
- 5 竹が賢人に似ているというだけで人間が竹を惜しんで土を盛って植えること。

(6) 線部④の書き下し文として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 惟だ賢を用ひる者を之と異にす
- 2 惟だ賢を用ひる者のみ之を異にす
- 3 惟るに賢のみ用ひる者を之を異にす
- 4 惟ふに賢を用ひる者を之と異にす
- 5 惟ふに賢を用ひる者之のみを異にす

(7) この文章で述べられている内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- a 賢人だけが自身を他より優れたものとする事ができる。
- b 竹は自身を優れた存在とすることはできず、人間だけが竹を優れた存在とする。
- c 竹は時のめぐりあわせに対する感慨に心を動かしているようであった。
- d 作者は老人に教えられたとおりに竹を植え、育った竹のすばらしさや生命力の強さを壁に書き記して後生に伝えようとした。
- e 作者は竹が人々に無視されたような扱いを受けている中で、竹を手厚く手入れした人々に対し気の毒に思った。

1	a	○	b	○	c	×	d	○	e	×
2	a	×	b	×	c	○	d	×	e	○
3	a	×	b	○	c	×	d	○	e	○
4	a	×	b	○	c	○	d	×	e	×
5	a	○	b	×	c	×	d	○	e	○

(8) 次の文章は「養竹記」の作者に関する事柄についてまとめたものである。空欄a～dに入る語として最も適切なものはどれか。それぞれ1～5から一つ選べ。

解答番号は、aは 、bは 、cは 、dは

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…『新日本古典文学大系19 源氏物語二』より「桐壺」柳井滋ほか校注 岩波書店  
4ページ10行目、17ページ3行目

a	1	後漢	2	東晋	3	初唐	4	盛唐	5	中唐
b	1	李白	2	杜甫	3	孟浩然	4	白居易	5	王维
c	1	白氏文集	2	詩経	3	文選	4	李太白集	5	陶淵明集
d	1	源氏物語	2	栄花物語	3	平家物語	4	方丈記	5	徒然草

4 次の文章は『今物語』の第三話並びに第四話である。これらを読んで、あとの(1)～(8)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…『今物語』三木紀人 講談社  
29ページ11行目から15行目まで、  
34ページ1行目から35ページ1行目まで

(『今物語』より)

- (1) 線部A～Cの漢字の読みを現代仮名遣いで答えよ。
- (2) 線部①、⑥の助動詞について、基本形、活用形、本文中での文法的意味をそれぞれ答えよ。
- (3) 線部②の解釈として最も適切なものはどれか。次のア～オから一つ選べ。
- ア このおぼろ月はどうして今夜あらわれたのでしょうか
- イ このおぼろ月はどのような形をしているのでしょうか
- ウ このおぼろ月はどのように愛でたらよいのでしょうか
- エ このおぼろ月はどこで見るのが美しいでしょうか
- オ このおぼろ月は以前どちらに出ていたのでしょうか

- (4) ——線部③の敬意の主体（誰からの敬意か）と、敬意の対象（誰に対する敬意か）として最も適切なものはどれか。次のア～エからそれぞれ一つ選べ。  
ア 殿上人   イ 古き宮ばら   ウ 女房   エ 編者
- (5) ——線部④、⑦の主語として、最も適切なものはどれか。次のア～エからそれぞれ一つ選べ。  
ア 殿上人   イ 古き宮ばら   ウ 女房   エ 編者
- (6) ——線部⑤は、「長恨歌」の一節をふまえた表現である。このことから考えて、この表現は、どのようなことに対するどのような心情を表現しているといえるか。次に示した「長恨歌」の一部をふまえて、十五字程度で説明せよ。

「長恨歌」の一部

著作権保護の観点により、  
本文を掲載いたしません。

出典…『新釈漢文大系117 白氏文集二下』  
より「長恨歌」岡村繁 明治書院  
812ページ12行目から  
814ページ3行目まで

(7) ——線部⑧はⅡの歌をふまえた表現である。この場面において、「鳴く虫」、「螢」にそれぞれ何をたとえているか。その説明として最も適切なものを次のア～オから一つ選べ。

ア 「鳴く虫」に、隠れたままで出ていくタイミングを図れず、女房たちに見つかりそうになつたため、鼠鳴きをすることでその場を取り繕つた男をたとえ、「螢」に、男の鼠鳴きを螢の鳴き声と思ひ、驚いた女房たちをたとえている。

イ 「鳴く虫」に、古歌を交えた会話の流れについていけずに鼠の鳴き真似しかできなかつた女房をたとえ、「螢」に、鼠の鳴き真似に対して諧謔を交えた発言でその場をとりなした女房をたとえている。

ウ 「鳴く虫」に、「螢の中にも鳴く螢がいるのか」と発言した女房をたとえ、「螢」に、周囲でその発言を騒ぎもせず冷やかに聞いていた他の女房たちをたとえている。

エ 「鳴く虫」に、「しりにたちたる人」の発言に返答できずに鼠の鳴き声でごまかした女房をたとえ、「螢」に、鼠鳴きをした女房に反応しなかつた男をたとえている。

オ 「鳴く虫」に、古歌をふまえて返答できずに口で音を出した男をたとえ、「螢」に、男が口で音を出したことに對して無反応だつた女房たちをたとえている。

(8) 次の各文のうち、本文の内容や表現上の特徴について述べたものとして、誤っているものはどれか。次のア～エから一つ選べ。

ア 第三話において、女房は、殿上人の発言をⅠの和歌をふまえたものととらえ、「たたみ」を出して返答するという、機転の利いたかわし方をした様子が描かれている。

イ 第三話、第四話に共通する評言が第四話に書かれており、その内容は、女房たちの教養と機知に對する讚嘆である。

ウ 第四話においては、「螢」を題材とする、連想による詩歌の知識披露に加えて、状況に即した意味展開が加えられている。

エ 第四話では和歌だけでなく漢詩文をふまえた表現があることから、漢詩文の教養の必要性を伝えようとする意図が読み取れ、その意図を明確に伝えるために、第三話、第四話ともに同じ状況設定で描くという工夫がなされている。

5

次の文章は、久米正雄の小説『虎』の一節である。セリフの一つもない動物の役しか与えられない役者・深井八輔は、次の舞台でも虎の役しか貰えず、八歳になる役者志望の息子の手前、複雑な気持ちのまま日々過ごしていた。ある日、カバを見たいという息子を連れて上野の動物園に向かう電車で、偶然出会った了新聞の劇評家に、本当は虎を研究しに行くことを見透かされ、卑屈な態度をとってしまう。本文はその続きの部分である。これを読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…『日本近代短編小説選大正編』より久米正雄『虎』  
江野敏郎ほか編 岩波書店  
181ページ12行目から186ページ12行目まで

(久米正雄『虎』より)

〔注〕 知らせの柝き…舞台転換や道具が変わる時、合図に打つ拍子木。  
大向う…劇場の立見の場所、即ち一幕見の観覧席。  
書割…大道具の一。背景の一種。

(1) 〓線部 A 〓 D のカタカナを漢字に直せ。

(2) 〓線部①の説明として最も適切なものはどれか。次のア～オから一つ選べ。

ア 鮮やかな銀色の髯や薔薇の開いたような鮮紅色の口の中を見て、自分とよく似た強さを虎が持っていると感じた。

イ 薄汚れた毛並みやだるそうにうずくまっている様子が、自分の求める虎の姿そのものだったことをとても嬉しく感じた。

ウ 檻の中に閉じ込められ野性の活力を奪われている様子をかわいそうに思い、その姿が父からの解放を喜ぶ自分の息子と似ていると感じた。

エ 何となく気が晴れない様子で威勢もない虎の姿をかわいそうに思ったが、その情けなく哀れな様子が自分とはあまり似ていないと感じた。

オ 檻の中に鎖されてあらゆる野性の活力を奪われた虎をかわいそうに思い、人々に観られても動かない虎の姿が自分の境遇に似ていると感じた。

(3) 〓線部②、③の意味として最も適切なものはどれか。次の各群のア～オからそれぞれ一つ選べ。

② 「麗々しく」

ア 恥を知らないさま

イ いかにもにくらしいさま

ウ さわやかで気持ちがいいさま

エ ことさらに人目に立つようにするさま

オ 気の毒で見えていられないほど、かわいそうなさま

③ 「筆にまかせて」

ア それまでの態度を改めて、気持ちを引き締める

イ 調子にのって書かなくともよいことまで書いてしまう

ウ 文面の体裁などを考えすぎず、筆の走る勢いにまかせる

エ 相手が予想したのとは反対のことをして相手を出し抜く

オ 束縛するものがなくなって、のびのびと自由に振る舞う

(4) 〓線部④と同じ気持ちを表す語句を本文中から五文字で抜き出して答えよ。

(5) 〓線部⑤のようにしたのはなぜか。深井のおかれている状況と、息子に声をかけられた時からこの場面までの深井の心情の変化に触れながら、九十字程度で説明せよ。

(6) 作者・久米正雄は夏目漱石を慕い集った木曜会に参加した一人である。この木曜会に参加していないのは誰か。次のア～オから一つ選べ。

ア 芥川龍之介    イ 高浜虚子    ウ 太宰治    エ 寺田寅彦    オ 森田草平

